

令和8年度 一般会計当初予算

市民の皆さまの
生活と未来のために！



阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、令和7年度および令和8年度に係る財政事情を公表します。

令和8年4月1日

阿南市長 岩佐 義弘

374億7,000万円

(対前年度比1%増)

総合計画と行財政改革を加速！

令和8年度は、「阿南市総合計画2025▼2028」および「阿南市新行財政改革推進プラン2025▼2028」がスタートして2年目となる年です。令和8年度一般会計当初予算ではこの両計画の推進を加速させ、各種事業に取り組みます。

課題解決と未来に向けた予算化

学校給食無償化や燃料高騰対策など、喫緊の課題解決のための支出に加え、認定こども園整備事業、小学校の屋内運動場空調整備・屋根改修事業など、子育て支援や防災対策をはじめとする未来への投資のための配分もしっかり行いました。これらにより普通建設事業費は前年度より5.3%増の44億4,421万円となり、予算規模全体では過去最大であった前年度からさらにプラス3億7,000万円の374億7,000万円としました。

国・県からの財源の有効活用

市内企業の設備投資の活発化等による固定資産税の増額に加え、地方交付税の増により、一般財源を確保するとともに、国庫支出金や県支出金ほか特定財源を有効活用しました。

貯金の使用を減らす収支改善

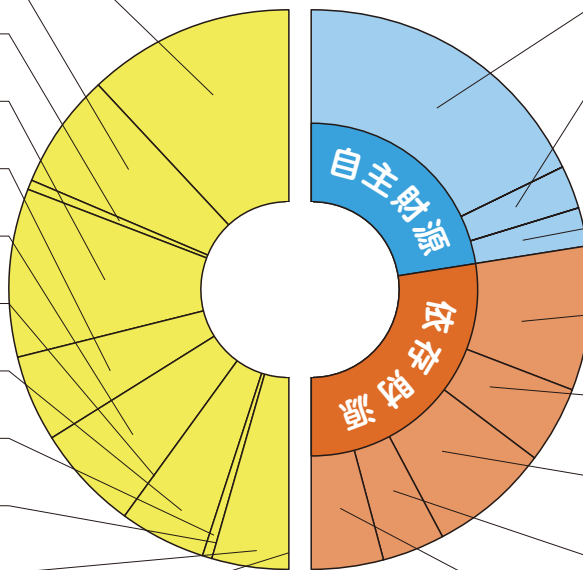
このようにメリハリのある予算編成により収支改善を行った結果、市の貯金にあたる財政調整基金の繰入額については、前年度当初予算から6億7,610万円減としており、本市財政の持続可能性や健全性の向上も実現しました。

歳出の内訳(性質別)

人件費	89億9,913万円	(24.0)	0.6
物件費	51億1,030万円	(13.6)	1.6
維持補修費	3億5,310万円	(1.0)	0.8
扶助費	72億7,999万円	(19.4)	3.8
補助費等	38億6,897万円	(10.3)	▲16.0
普通建設事業費	44億4,421万円	(11.9)	5.3
災害復旧費	1,520万円	(0.0)	0.0
公債費	36億7,033万円	(9.8)	2.1
積立金	4億7,430万円	(1.3)	26.9
貸付金	150万円	(0.0)	0.0
繰出金	32億2,297万円	(8.6)	10.2
予備費	3,000万円	(0.1)	0.0

一般会計当初予算

374億7,000万円



歳入の内訳

自主財源	170億3,112万円	(45.4)	
依存財源	204億3,888万円	(54.6)	
市税	134億2,534万円	(35.8)	2.0
繰入金	20億343万円	(5.3)	▲30.8
うち財政調整基金繰入金	10億9,850万円	(2.9)	▲38.1
その他自主財源	16億235万円	(4.3)	7.4
国庫支出金	61億7,726万円	(16.5)	11.7
県支出金	32億5,713万円	(8.7)	16.0
地方交付税	53億1,000万円	(14.2)	4.9
市債	27億2,660万円	(7.3)	▲20.7
その他依存財源	29億6,789万円	(7.9)	9.1

※ 財政事情の表記の万円単位については端数処理を行っています。

※ () は構成比 赤字は前年度比 ※構成比および前年度比の単位は%

阿南市総合計画2025▶2028の 6つの基本政策に基づく重点事業



阿南市総合計画
はこちら



新行財政改革推進
プランはこちら



当初予算の概要
はこちら

基本
政策

1

災害に強く安全・安心な阿南の創生 ～ 強靱で自然と調和するまちに～

【継続】 事前復興関連事業 2,901万円
新たな津波の浸水想定が公表されたことに伴い、津波ハザードマップを更新。事前復興計画全体への助言等を得るため危機管理アドバイザー報酬費などを計上。

【新】 小学校屋内運動場空調整備および屋根改修事業 3億2,800万円
災害時に避難所となる小学校屋内運動場（体育館）への空調設備の設置と施設の長寿命化に加え、空調効率の向上を目的とした屋根の全面改修を行う。

基本
政策

2

地域産業が伸びゆく阿南の創生 ～ 多様な産業が元気いっぱいのまちに～

【新】 エコノミックガーデニング推進事業 2,147万円
中小企業を支援する補助制度、経済変動対策資金に係る信用保証料の一部を市が補給する制度、企業支援のセミナーや中学生への地元企業PR事業を実施。

【新】 航空レーザ測量および資源解析業務 2,590万円
森林整備の加速化・効率化に向け、森林資源情報の精度向上を目的として未測量の森林について、レーザ測量および資源解析を実施。

基本
政策

3

こどもまんなか笑顔あふれる阿南の創生 ～ 子育て日本一のまちに～

【新】 学校給食無償化等事業 3億165万円
本市独自の取組である中学校3年生・幼稚園の給食を無償化、補助金等を活用し小学校給食の無償化、中学校1・2年生について給食費の物価高騰分を補助する取組を実施。

【新】 富岡地区認定こども園整備事業 4億1,250万円
私立認定こども園の開設に向け整備。

【新】 小・中学校コンピュータ機器購入事業 2億8,479万円
更新時期を迎えた児童・生徒用等のタブレットを購入。

基本
政策

4

健康でひとに優しい阿南の創生 ～ 誰ひとり取り残さない共生のまちに～

【新】 5歳児健診事業 219万円
子どもの個々の発達特性の早期把握に努め、適切な支援につなげるよう実施。

【新】 手話リンク導入 1万円
聴覚や発話に困難のある人が電話リレーサービスの手話通訳オペレーターを介し、市窓口で相談できるサービスを導入、市ホームページに専用テレビ電話につながるバナーを掲載。

【新】 ひきこもりサポート事業 33万円
ひきこもり状態にある方やその家族への相談支援、啓発活動等を実施。

基本
政策

5

歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南の創生 ～ 地域の誇りが交流を生むまちに～

【継続】 新図書館整備事業 1億7,514万円
豊富な資料を収集・保存し提供する図書館機能と、多様な利用者ニーズに応える複合機能を備えた阿南中央図書館（仮称）として整備する。実施設計、市民会館除却設計を実施。

【新】 第41回全国足利氏ゆかりの会総会開催事業 100万円
実行委員会に対し、本市での開催に係る補助を実施。

【継続】 若杉山辰砂採掘遺跡整備事業 4,518万円
園路整備や看板設置等を実施。

基本
政策

6

地域の個性ときずなが輝く阿南の創生 ～ 持続可能で進化するまちに～

【新】 那賀川町複合施設整備事業 5,557万円
これまでの生涯学習機能や支所機能、防災拠点機能などを備えた、那賀川エリアの中心的な役割を担う複合型交流施設として整備する。ポーリング調査、実施設計を実施。

【新】 公共施設LED化等事業(ESCO) 4億5,640万円
中学校をはじめとする公共施設のLED化等事業を実施。（令和9～11年度債務負担行為1億1,961万円）

【新】 粗大ごみ収集受付システム導入 1,300万円
収集の効率化や経費およびごみ総量の削減等に向けた取組を行う。

令和7年度一般会計予算の執行概況

(単位：万円)

歳入			歳出		
区分	令和7年度現計予算 (3月補正第7号まで)	収入済額 (令和8年2月28日現在)	区分	令和7年度現計予算 (3月補正第7号まで)	支出済額 (令和8年2月28日現在)
市税	134億5,063	126億8,695	議会費	3億55	2億6,618
地方譲与税	3億3,530	2億600	総務費	50億3,862	32億4,456
利子割交付金	2,540	843	民生費	134億8,230	114億7,841
配当割交付金	1億3,100	3,977	衛生費	37億4,279	27億739
株式等譲渡所得割交付金	1億9,900	0	労働費	1,553	1,312
法人事業税交付金	1億8,000	1億4,818	農林水産業費	24億2,639	13億7,977
地方消費税交付金	18億6,577	13億4,740	商工費	7億8,368	2億8,667
ゴルフ場利用税交付金	2,000	1,537	土木費	33億8,843	20億3,378
環境性能割交付金	2,500	1,567	消防費	17億5,872	13億7,805
国有提供施設等所在市町村助成交付金	86	87	教育費	41億3,025	28億5,066
地方特例交付金	5,299	4,689	災害復旧費	5,503	2,842
地方交付税	62億9,908	56億2,039	公債費	36億66	17億9,714
交通安全対策特別交付金	620	261	諸支出金	30億6,466	18億7,577
分担金及び負担金	9,103	4,162	予備費	3,000	0
使用料及び手数料	3億6,698	3億1,655	合計	418億1,761	293億3,992
国庫支出金	71億4,993	40億2,390			
県支出金	29億5,628	3億6,461			
財産収入	9,352	6,727			
寄附金	10億8,659	8億1,620			
繰入金	16億8,861	300			
繰越金	5億3,078	5億3,078			
諸収入	3億4,367	1億4,968			
市債	49億1,899	6億4,650			
合計	418億1,761	270億9,864			

令和7年度現計予算、収入済額および支出済額は、
令和6年度繰越明許費を含んでいます。

特別会計の状況

令和7年度現計予算、収入済額および支出済額は、令和6年度繰越明許費を含んでいます。

(単位：万円)

会計名	令和8年度 当初(A)	令和7年度 当初(B)	比較 (A-B)	令和7年度 現計予算 (3月補正含む)	収入済額 (令和8年 2月28日現在)	支出済額 (令和8年 2月28日現在)
住宅新築資金等貸付事業特別会計	150	310	△160	310	228	24
加茂谷財産区運営事業特別会計	36	36	0	36	36	0
伊島財産区運営事業特別会計	211	208	3	208	207	0
国民健康保険事業特別会計	71億3,100	75億5,700	△4億2,600	75億5,871	52億8,749	59億3,329
加茂谷診療所事業特別会計	8,400	8,400	0	8,400	3,139	3,834
伊島診療所事業特別会計	1,400	1,400	0	1,400	346	862
介護保険事業特別会計	84億2,450	87億9,070	△3億6,620	91億5,751	78億2,098	69億8,766
伊島地区生活排水処理事業特別会計	3,530	3,980	△450	5,702	356	1,896
学校給食事業特別会計	4億1,200	3億7,000	4,200	4億2,190	3億3,761	3億1,356
奨学資金貸付事業特別会計	2,350	2,350	0	2,350	2,103	1,189
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	790	850	△60	850	307	272
後期高齢者医療特別会計	16億1,900	14億1,900	2億	14億3,120	11億3,879	10億9,073
西春日野生活排水処理事業特別会計	1,320	1,450	△130	1,450	694	579
夜間休日診療所事業特別会計	4,330	3,990	340	4,394	1,405	2,963
椿診療所事業特別会計	-	1,400	皆減	1,400	217	723

水道事業会計の状況

(単位：万円)

区分	令和8年度 当初(A)	令和7年度 当初(B)	比較 (A-B)	令和7年度 現計予算	収入済額 (令和8年 2月28日現在)	支出済額 (令和8年 2月28日現在)
収益的	収入	15億3,570	15億2,135	1,435	15億2,135	12億8,817
	支出	15億2,524	14億6,240	6,284	14億9,754	4億9,137
資本的	収入	7億9,906	8億6,114	△6,208	15億6,664	2,528
	支出	15億9,994	14億9,010	1億984	22億7,327	10億1,689

公共下水道事業会計の状況

(単位：万円)

区分		令和8年度 当初(A)	令和7年度 当初(B)	比較 (A-B)	令和7年度 現計予算	収入済額 (令和8年2月28日現在)	支出済額 (令和8年2月28日現在)
収益的	収入	5億1,132	5億7,670	△6,538	5億8,150	3億6,767	
	支出	5億1,132	5億7,670	△6,538	5億8,150		1億4,437
資本的	収入	2億9,951	2億3,282	6,669	2億5,252	1億2,143	
	支出	3億9,475	3億5,409	4,066	3億7,380		2億165

羽ノ浦農業集落排水事業会計の状況

(単位：万円)

区分		令和8年度 当初(A)	令和7年度 当初(B)	比較 (A-B)	令和7年度 現計予算	収入済額 (令和8年2月28日現在)	支出済額 (令和8年2月28日現在)
収益的	収入	1億2,882	1億3,676	△794	1億3,956	7,129	
	支出	1億2,882	1億3,676	△794	1億3,956		6,417
資本的	収入	8,071	8,718	△647	1億1,738	4,654	
	支出	8,495	9,131	△636	1億2,151		6,103

■市債現在高の状況

(単位：万円・%)

区分	令和7年度末現在高見込み		令和8年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	264億8,870	73.9	267億9,756	76.2
1 総務	35億8,829	10.0	33億5,210	9.5
2 民生	7億7,020	2.2	10億4,412	3.0
3 衛生	28億6,772	8.0	27億158	7.7
4 労働	0	0.0	40	0.0
5 農林水産	24億7,828	6.9	23億3,829	6.7
6 商工	4,226	0.1	1億5,358	0.4
7 土木	61億3,302	17.1	63億3,174	18.0
8 公営住宅	10億6,353	3.0	9億6,280	2.7
9 消防	13億209	3.6	13億9,159	4.0
10 教育	82億4,331	23.0	85億2,136	24.2
(2) 災害復旧債	7,184	0.2	6,537	0.2
1 補助災害	4,812	0.1	4,417	0.1
2 単独災害	2,372	0.1	2,120	0.1
(3) その他	92億6,528	25.9	82億9,444	23.6
1 減収補填債	8億424	2.2	6億7,713	1.9
2 減税補填債	623	0.0	0	0.0
3 臨時財政対策債	74億358	20.7	65億9,247	18.8
4 調整債	4億5,910	1.3	4億5,910	1.3
5 一般会計出資債	5億9,213	1.7	5億6,574	1.6
合計	358億2,582	100.0	351億5,737	100.0

■市有財産の状況(令和7年3月31日現在)

区分	土地(m ²)	建物(m ²)
行政財産	2,160,744	426,255
普通財産	444,520	5,118

■基金の状況(令和7年度末現在高見込み)

財政調整基金	63億2,212万円
減債基金	37億9,071万円
特定目的基金	67億4,306万円
定額資金運用基金	4億9,659万円

※基金の運用方針については、ホームページをご覧ください。
「阿南市基金一括運用対象基金運用方針について」



■市税負担の概況

市税総額 134億2,534万円

- 1世帯当たりの税額 428,829円
- 1人当たりの税額 201,352円

■行政経費支出の概況

- 1世帯当たりの支出額 1,196,857円
- 1人当たりの支出額 561,971円

※2月28日現在の人口(66,676人)、世帯数(31,307世帯)より試算